

# 山下てんせい

自由民主党神戸市議員団 市政報告 vol.16

市政に関するご意見はスマホカメラで  
QRコードを読み取っていただくと簡単です  
メールフォームに直接つながります→



山下てんせい

検索

令和三年度市政報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

令和三年度は、自由民主党神戸市議員団の政調会長を拝命しております。これまでも各種団体との意見交換や勉強会の企画、会派所属議員から市長への提言を取りまとめるといった役務をこなしてまいりました。

また常任委員会においては11年目にして初めて「教育こども委員会」に所属し、学童保育の在り方やこどもの居場所づくり、学齢期を取り巻く諸問題への提言等を行っております。

2021年に取り組んだ活動の一端をまとめさせていただきましたのでご一読くださいませ。

令和四年 立春 神戸市議員 山下てんせい 拝

## 神戸市健康科学研究所の機能強化について

6月25日 一般質問

Q) 神戸市健康科学研究所は、新型コロナウイルスのゲノム解析のスピードが早く、そのデータは他都市からも頼りにされていると感じております。日本全体の感染症拡大防止に貢献するという観点から、市独自に感染症や疾病に関する解析能力を伸ばし研究所の機能強化に取り組むべきと考えますがいかがか。

に寄与してまいりたい。また、研究所の機器の充実を図るとともに、研究の進展や海外での論文発表を見据えた支援をしっかりと行っていきたい。



▲議場にて一般質問する山下てんせい議員

(詳しくは神戸市ホームページ「新型コロナウイルスに関するお知らせ」→市内での発生状況などをご参照ください)



市HP

## 久元市長

神戸市は他都市に先がけて、令和2年11月から新型コロナウイルスのゲノム解析を行い、全国でも有数の検査機関として検査日数の短縮化などに貢献している。今後も国や地方衛生研究所との連携のもと、変異株の予兆をとらえることができる強固な研究体制を構築し、市民の健康

なお当日の一般質問では、他に以下のような項目について質問いたしました。

- ・DX施策に関わる装置や機械の多部局連携について
- ・経済圏としての中四国地域との連携について
- ・都市公園の利用促進について
- ・こうべ環境未来館の在り方について

(内容は神戸市会ホームページ→会議録検索システム

→発言者/山下てんせい 6月25日106番~をご参照ください)



神戸市会会議録

## 西神中央駅の電気自動車急速充電器についての続報

プレんティ再開発のなか、適用期間を超えた電気自動車の急速充電器が撤去されましたので、その再設置の必要性を、令和2年9月の決算質疑で要望しました。(市政報告 vol14 参照)

その後、環境局の後押しとOMこうべの協力もあり、新西区役所の西神4号線沿いに再設置されました。12月10日より供用開始されております。

電気自動車利用者の皆様にはご不便をおかけいたしました。ぜひご活用くださいませ。



急速充電器 (新規設置の場所)



急速充電器

公道より

待機スペース (1台)

## 気軽に取り組める防災活動「マイトライアル 1.17」の実施について

これは宣伝になってしまいますが、時節柄ご紹介したい取り組みがあります。

私は日ごろから地域防災コミュニティの活動にも深く参画しておりますし、防犯防災に関する会議にも参加しております。ぜひ皆様もこちらをご覧ください。

令和4年1月17日、阪神・淡路大震災の発生から27年目を迎えます。震災を経験していない世代が増える中、震災の経験と教訓を継承するとともに、南海トラフ巨大地震や近年の激甚化する気象災害等、様々な事態に備える必要があります。神戸市では、市民誰もが1月17日に気軽に取り組んでいただける防災活動のメニューを紹介した専用WEBページ「マイトライアル 1.17」を市HP内に開設し、市民の皆さんに取り組んでいただき、SNSで発信していただくよう呼びかけます。



マイトライアル 1.17

Q) 学童保育の施設整備について、目下受け入れ枠をはるかに超え、過密に悩む児童館が多いと聞いています。そこに対しての手当はどのようにしていますか。

山村局長

現在児童一人当たり 1.98 平米というガイドラインは規定しているが、そこに固執することなく、過密な施設については基本的には学校内で学童保育コーナーを整備していくという方針である。現に小学校区に 2 か所という形の運用もある。

Q) 学童利用者の中にはフルタイムでお勤めの方もおり、学校園は安全な空間ではあるが、時間的な制約は否めない。児童館と学校園、これをいかに安全に送迎するか。

山村局長

今年度から、距離が遠い場合や交通量が多いところについて、送迎支援を一部実施している。できるだけ弾力的な、丁寧な運用を行っていきたい。  
意見) 青パトや、児童館の OB や OG といった、地域のマンパワーをもっと活用していただきたい。



▲委員会で発言する山下てんせい議員

こどもの居場所づくり事業について

神戸市子ども家庭局子ども青少年課では令和 3 年度の事業として「こどもの居場所づくり事業の全市展開」のための様々な取り組みに対して、補助金の交付等の支援を行っており、わが会派からも活用促進を申し入れ、月一回以上実施枠が新設されました。

西区においては現在 21 団体が、地域福祉センターや児童館などで、学習支援や食事提供などを実施しております。ただその在り方は様々で、例えば学園東町の「英語でなかよし」のようにオンライン上で実施している団体もあります。

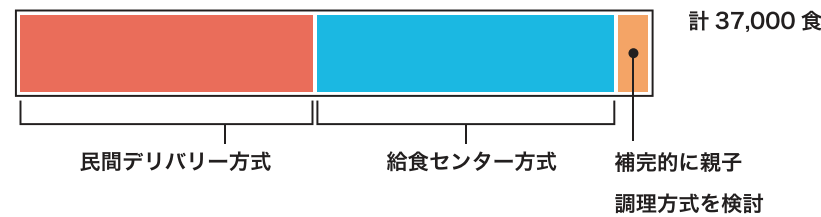
そこで私も、春日台青少協の一員として地域の検討会に参加しており、ニュータウン圏域に適した居場所の在り方について議論しており、目下小中学生や保護者の皆様へのアンケートを企画しております。ぜひ皆様のご意見やアイデアをいただきたいと思います。

小学校区	桜が丘	月が丘	北山	木津	小寺	井吹西	玉津第一	高津橋	枝吉	井吹の丘	小寺
名称	あさひキッチン	月が丘わんぱくクラブ	北山わくクラブ	さとのわ	こどもの居場所	おおきなおなべ	みんな仲よし玉津っ子	スタサボ玉津	枝吉ふれあい広場	夏休み子ども広場	楽しく学ぶ会
小学校区	岩岡 (3月~)	櫻野台 (6月~)	東町 (6月~)	狩場台 (7月~)	木津 (7月~)	美賀多台 (7月~)	神出 (7月~)	高和 (8月~)	平野 (8月~)	井吹東 (8月~)	有瀬 (11月~)
名称	ニコニコHAPPY食堂	かしのみ広場	英語でなかよし	こどもの居場所	コスモス広場	わいわい学び舎	エールかんで	高和みんなの居場所	平野ふれあい食堂	井吹の森子どもレストラン	有瀬子ども食堂

令和 3 年に神戸市学校給食委員会より報告されました「中学校給食の全員喫食制への移行に向けて」によると、中学校給食は「全員喫食」「食缶方式による温かい給食」という方向へと向かっております。また保護者へのアンケートによると早期の実現を期待されていることが伺えますし、委員会の議論でも同様の視点からの意見が多くございました。少しでも早く実現できるよう後押ししてまいります。

一方、最適な実施方法としては、コストや導入のしやすさの面でメリットのある民間デリバリー方式と給食センター方式の 2 つを柱とし、補完的に親子調理方式を導入することも検討しております。なお私からは、食材にかかる費用以外の行政が負担すべき費用はコスト感覚を大切に、保護者への負担が増えないように要望をさせていただきました。

【組み合わせによる提供イメージ】



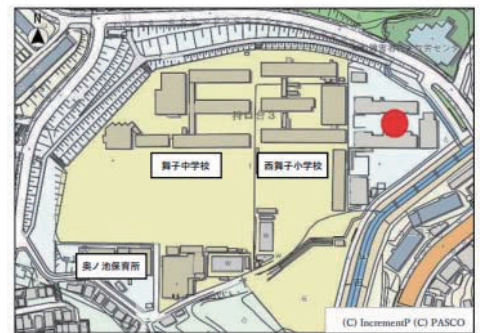
(1) 所在地：北区藤原台南町 5 丁目 19 番



12 月 1 日の委員会において、給食センターの整備計画が発表されました。

- (1) 北部学校給食センターは最大 11,000 食 / 1 日の調理能力で、主に兵庫・北・長田区へ
- (2) 西部学校給食センターは最大 9,000 食 / 1 日の調理能力で、主に須磨・垂水区へ配送される予定です。スケジュール通りならば令和 6 年度中には供用開始されるということです。

(2) 所在地：垂水区狩口台 3 丁目 1-3



【現在活動中の団体】

※こどもの居場所づくり事業の取組みについて  
西区社協が確認した団体を掲載しています (R3.12.1 現在)